

かるかる

2014年 **10** 月 vol.229

みんなが響く、感動が生まれる。

2014 TOTO 北九州国際音楽祭

27th KITAKYUSHU INTERNATIONAL MUSIC FESTIVAL

10.18sat - 12.6sat



鈴木 大介
[ギター]



荘村 清志
[ギター]



朴 葵姫
[ギター]



北村 朋幹
[ピアノ]



小菅 優
[ピアノ]



東京楽所
[雅楽]



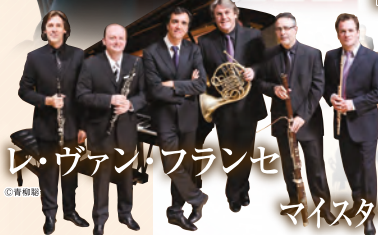
篠崎 史紀
[ヴァイオリン]



パーヴォ・ヤルヴィ
[指揮]



諏訪内 晶子
[ヴァイオリン]



レ・ヴァン! フランセ
マイスター・アールト×ライジングスターオーケストラ



ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団

【主催】北九州国際音楽祭実行委員会

【特別協力】TOTO

【チケット取扱】

北九州国際音楽祭事務局、響ホール、北九州芸術劇場プレイガイド、チケットぴあ、ローソンチケット、ほかに市内主要プレイガイド

【お申込み・お問合せ先】北九州国際音楽祭実行委員会事務局 TEL:093-663-6567 (9:00 ~ 17:00 土日祝を除く)

チケット好評発売中!

24時間いつでも予約・購入
オンラインチケットサービス!

<http://www.kimfes.com>



(携帯画面選択不可)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第26回 童謡まつり&合唱音楽祭	11(土)	13:00	一般 ¥1000 ※中学生以下無料	小倉工業倶楽部 093(541)2114【梅木】
	前進座公演『如月の華』	16(木)	14:00	一般 ¥7000 一般 ¥6000 一般 ¥5000 一般 ¥3000 学生 ¥1500	本願寺鎮西別院内 『如月の華』実行委員会 093(381)0790【田北】
	第112回 北九州交響楽団定期演奏会	19(日)	15:00 14:20開場	一般 ¥1300 学生 ¥800 ※当日各¥200増	北九州交響楽団事務局 (ディークューブギャラリー内) 093(533)3456
	2014年度 小倉北区民文化祭参加 黒田バレエ発表会 Ballet à la mode トキメキ☆キラメキ☆トッピング	26(日)	14:00	大人 ¥1500 学生(中学生) ¥1000 子ども(4歳~小学生) ¥800	黒田バレエスクール 093(571)6718
	彩の国シェイクスピアシリーズ第29弾 「ジュリアス・シーザー」 蜷川幸雄 演出、阿部寛、藤原竜也、横田栄司、吉田鋼太郎豪華キャストで上演	31(金) 11/1(土) 11/2(日)	18:30 13:00 18:00 13:00	C席 ¥9000 A席 ¥4000 ※対象:小学生以上 ※当日取扱いあり	北九州芸術劇場 093(562)2655
中劇場	北九州芸術劇場プロデュース公演 《不思議の国のアリスの》帽子屋さんのお茶の会 作:別役実 演出:美術・出演:近藤良平 子どもから大人まで楽しめるアリスの物語	4(土)	14:00	一般 ¥3000 中~大学生 ¥2000 小学生 ¥1000 ※対象:小学生以上 ※当日¥500増	北九州芸術劇場 093(562)2655
	北九州子ども劇場10月低学年部例会「かんがえるカエルくん」(前進座)	11(土)	15:00 18:45	会費 ※子ども劇場会員でない方はお問い合わせ下さい	北九州子ども劇場 093(884)3834
	九州アクターズクラブ 15周年記念公演 みゅーじかる 笑う門には福来る	18(土) 19(日)	18:30 14:00	一般 ¥3000 ※対象:小学生以上	九州アクターズクラブ 080(2770)9710【石丸】
	ナイロン100℃ 42nd SESSION 「社長吸血記」 不条理劇×サラリーマン喜劇×お笑い芸人!異色のコラボレーション作品	25(土) 26(日)	13:00 18:00 13:00	¥5500 ※対象:小学生以上	北九州芸術劇場 093(562)2655
小劇場	島田亜希子マリンバコンサートvol.8	2(木)	19:00	一般 ¥2000 ※当日¥500増	島田亜希子 090(3882)4445
	北九州子ども劇場10月乳幼児部例会「ぴーひゃらどん」(民族歌舞団荒馬座)	3(金)	11:30 11:20開場	会費 ※子ども劇場会員でない方はお問い合わせ下さい	北九州子ども劇場 093(884)3834
	北九州音楽協会創立25周年記念 歌曲の会 第2回コンサート ゲーテに恋して	5(日)	14:00 17:00	一般 ¥2000 ※当日¥500増	古野 康子 090(9725)1559
	サンプル「ファーム」 ある家族が繰り広げる、非常識と常識の新たな線引きをめぐる実践の物語	11(土) 12(日)	14:00 13:40開場 18:30 18:10開場 14:00 13:40開場	一般 ¥3000 学生 ¥2000 ※対象:小学生以上 ※一般当日¥500増	北九州芸術劇場 093(562)2655
	内田 照子 シャンソンコンサート	13(月)祝	14:00	一般 ¥2500 ※対象:小学生以上 ※当日¥500増	内田 照子 090(7441)5846
	千葉雅子×土田英生 舞台製作事業「姐さん女房の裏切り」 揺れ動く女心をテンポの良い会話で描く濃密な二人芝居	18(土) 19(日)	18:00 14:00	一般 ¥3500 25歳以下 ¥2500 ※対象:小学生以上 ※当日各¥300増	北九州芸術劇場 093(562)2655
	CCA サウンド・ワークショップLIVE イ・オクキョン、ジム・オルーク、オーレン・アンバーチを迎えた実験音楽ライブ	23(木)	19:00 18:45開場	一般 ¥2000 ※要事前申込	現代美術センター CCA北九州 093(663)1615

■北九州芸術劇場改修工事のお知らせ
 北九州芸術劇場は平成26年度中に大規模な改修工事の為、休館致します。(工事期間:平成26年12月1日から平成27年1月31日) <北九州芸術劇場 施設利用係 TEL 093(562)8436>

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
若松100周年記念写真パネル展 写真	1(水)~7(火)	無料	若松区役所 093(761)5321
第65回(平成26年度)小倉北区民美術展公募展 絵画、書道、写真、彫刻、染色	9(木)~14(火)	無料	小倉北区役所コミュニティ支援課 093(582)3322
墨神会書作展 書道	15(水)~21(火) ※10:00~18:00	無料	墨神会 090(8412)3049
楽書会書展 書道	22(水)~28(火)	無料	楽書会 093(881)6293
ふれあい写真展 写真	10/29(水)~11/4(火)	無料	ふれあい 093(941)0501
北九州フォト部写真展[GATE] 写真	10/29(水)~11/4(火)	無料	北九州フォト部。 090(7291)9285

八幡東 北九州市立響ホール

所 八幡東区平野1-1-1 画 093(662)4010 車 八幡駅 徒歩15分 車 八幡駅入口第一 徒歩10分
 車 国際村交流センター 徒歩3分 休 年末年始・隔月1回(不定休) 画 240台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
2014北九州国際音楽祭 市民企画交流事業 第10回 マラソンコンサート	5(日)	11:00	¥500 ※ペア(2名)で入場可	北九州国際音楽祭市民企画委員会 080(2732)2532【蒲ヶ原】
カワイコンサート2014 岡田 奏 ピアノリサイタル 岡田 奏(おかだ かな) ドビュッシー:映像第1集より「水の反映」 他	10(金)	19:00	一般 ¥2500 ペア ¥4000 学生(小~大学生)・会員 ¥2200 ※全席自由 ※会員はカワイ音研のみ	(株)河合楽器製作所 093(531)5581【菊池】
響ホール室内合奏団 第25回定期演奏会×東筑紫短期大学 松村秀明(指揮) ベンダ:メロドラマ(ナクソス島のアリアドネ) 他	11(土)	17:00	指定席 ¥3000 自由席 ¥2500 学生(小~大学生) ¥1000 ペア(前売のみ) ¥4000 ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増	響ホール室内合奏団 093(647)0565
2014北九州国際音楽祭 マイスター・アールト×ライジングスター オーケストラ コンサート・マスター/篠崎史紀[NHK響第1コンサートマスター]	18(土)	15:00	S席 ¥5000 A席 ¥2000 U-25(小学生以上) ¥2000 (学生問わず25歳以下、要証明) ※対象:小学生以上 ※全席指定 ※当日各¥500増	北九州国際音楽祭 実行委員会事務局 093(663)6567
2014北九州国際音楽祭 レ・ヴァン・フランセ (管楽アンサンブル) リムスキー=コルサコフ:ピアノと管楽のための五重奏曲 変ロ長調 他	19(日)	15:00	S席 ¥5000 A席 ¥2000 U-25(小学生以上) ¥2000 (学生問わず25歳以下、要証明) ※対象:小学生以上 ※全席指定 ※当日各¥500増	北九州国際音楽祭 実行委員会事務局 093(663)6567
第68回全日本学生音楽コンクール 北九州大会 本選 24(金)声楽、25(土)フルート、バイオリン、26(日)ピアノ	24(金)	14:00	一般 ¥1500 ※対象:小学生以上 ※全席自由	毎日新聞西部本社事業部 093(511)1119【福田】
	25(土)	10:30		
		14:00		
26(日)	10:00			

門司 出光美術館(門司)

所 門司区東港町2-3 画 093(332)0251 画 10:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 車 門司港駅 徒歩8分 車 門司IC 約10分 休 月曜日、展示替期間、年末年始

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
祭 - 京都・江戸・博多 京都・江戸・そして博多の祭礼の様子を描いた絵画を紹介。	9/12(金)~11/3(月祝)	一般 ¥600 高・大学生 ¥400 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251

門司 関門海峡ミュージアム(海峡ドラマシップ)

所 門司区西海岸1-3-3 画 093(331)6700 画 9:00~17:00
 車 門司港駅 徒歩5分 休 年5回

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
筑前琵琶「平家物語」演奏会	5(日)	11:00 13:00	無料	関門海峡ミュージアム (海峡ドラマシップ) 093(331)6700

門司 旧門司税関

所 門司区東港町1-24 画 093(321)6111 画 9:00~17:00
 車 門司港駅 徒歩3分 休 なし

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
2階	世界の海を往く(海・湖・河)中村勝人展	2(木)~7(火)	無料 ※最終日は15:00まで	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
	みちべの彩	8(水)~14(火)	無料 ※8(水)は12:00から	
	東京の片隅で	16(木)~21(火)	無料	
1階	帆船模型展示会	9(木)~15(水)	無料 ※9(木)は11:00から、最終日は14:00まで	
	コンサート笛部リコーダーコンサート	19(日)	12:00 14:30 無料	
1・2階	門司港モダン 門司港美術工芸研究所展	10/25(土)~11/3(月祝)	無料	

門司 門司港レトロ展望室

所 門司区東港町1-32 画 093(331)3103 画 10:00~22:00(カフェは20:30まで) 入館は閉館30分前まで
 車 門司港駅 徒歩5分 休 なし

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
天空ジャズ	4(土)	18:30	門司港レトロ展望室入館料金必要 大人 ¥300 小人 ¥150	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 門司市民会館

所 門司区老松町3-2 画 093(321)2907 画 9:00~22:00
 車 門司港駅 徒歩13分 車 関門トンネル車道口 徒歩2分 車 レトロ東本町1丁目 徒歩3分 休 年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	平成26年度 門司区文化祭 民謡大会 民謡発表会	26(日)	13:00	無料	門司文化団体連合会

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
マンスリージャズ 出演バンド:HOUSE 224	12(日)	14:00	無料 ※都合により内容が変更になることがあります	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
第2回オールドシネマフェスティバル DVD上映	5(日)	14:00	(1上映あたり) 大人 ¥200 小人 ¥100	
5(日) [東京流れ者] 1966年日活 監督:鈴木清順 主演:渡哲也 13(月)祝 [警察日記] 1955年日活 監督:久松静児 主演:森繁久彌 19(日) [紅の拳銃] 1961年日活 監督:牛原陽一 主演:赤木圭一郎	13(月)祝			
第2回オールドシネマフェスティバル フィルム上映 [陸軍] 1944年松竹 監督:木下恵介 原作:火野葦平 出演:笠智衆 田中絹代	19(日)		大人 ¥400 小人 ¥200	

小倉北 アルモニーサック 北九州ソレイユホール 回小倉北区大手町12-3 回093(592)5405 回公演によって異なります
 回「小倉駅」徒歩30分 回「西小倉駅」徒歩15分 回「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分
 回年末年始・毎月1回(不定休) 回80台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	夏川りみ 15周年記念コンサート2014-2015 “虹” 15年間の感謝の気持ちと、歌を直接皆さまにお届けします。	5(日)	17:00	全席指定 ¥5500 ※対象:3歳以上	北九州ソレイユホール 093(592)5405
	北九州市民文化大学 文化講演会 講師:東京大学大学院教授 ロバート キャンベル氏	11(土)	13:30	関係者 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
	華原朋美コンサートツアー2014 ~MEMORIES~	12(日)	17:30	全席指定 ¥6800 ※対象:小学生以上	北九州ソレイユホール 093(592)5405
	(一社)北九州青年会議所10月度例会及び「堀江貴文」氏講演会	24(金)	18:30	全席指定 ¥1500	(一社)北九州青年会議所 093(531)7910
	水森かおり歌謡ステージ	30(木)	12:30	S席 ¥4800 A席 ¥4500 B席 ¥4000	オフィス九州 096(223)1688

小倉北 北九州市漫画ミュージアム 回小倉北区浅野2-14-5(あるあるCity5F6F) 回093(512)5077 回11:00~19:00(入館は閉館の30分前まで)
 回「小倉駅」徒歩2分 回火曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
The 40th Anniversary 「わたせせいぞうの世界展~ハートカクテルからアンを抱きしめて~」 北九州出身の漫画家・わたせせいぞうの世界を、豊富な作品原画等で紹介。	10/10(金)~11/3(月)祝	一般 ¥500 中高生 ¥300 小学生 ¥150 小学生未満無料 ※セット券 一般 ¥800 中高生 ¥400 小学生 ¥200 小学生未満無料	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
わたせせいぞう トークイベント&サイン会 わたせせいぞう氏のトークイベント及びサイン会を開催。	12(日) 13:00~16:00	無料 ※当日、企画展ショップにて図録等を購入された方に整理券を配布(先着100名)	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077

小倉北 北九州市小倉城庭園 回小倉北区城内1-2 回093(582)2747 回9:00~18:00(4月~10月)入館は閉館の30分前まで
 回「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 回なし

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
企画展示室	棟方志功 安川電機のカレンダーにみる九州の姿 棟方志功の九州の版画から、版画家の描きとったふるさとの姿をみます。	10/4(土)~11/30(日)	9:00	一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
	ギャラリートーク 学芸員による展示解説です。	4(土)	14:00	一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	
和室	香を聞く会 数種類の香木をたいて聞き当てる「組香」という競技形式で行います。	12(日)	10:00/11:30 13:00/14:30	大人 ¥1500 小中学生 ¥700 (香席・呈茶付・入館料込) ※対象:小学生以上	

小倉北 北九州市立視聴覚センター 回小倉北区城内4-1 回093(561)3131 回9:30~18:00
 回「西小倉駅」徒歩10分 回「勝山公園」徒歩1分、「北九州市役所」徒歩5分 回月曜日(祝日の場合は翌日休館)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
スタジオ	子ども映画会 「ねずみくんのきもち」 「エジソン物語」	12(日)	14:00	無料 (先着50名)	北九州市立視聴覚センター 093(561)3131
	週末映画会 洋画「バルカン超特急」(イギリス)	18(土)	14:00	無料 (先着50名)	
	クラシック・レコードコンサート モーツァルト作曲 「クラリネット協奏曲」ほか。楽曲解説あり。	19(日)	14:00	無料 (先着50名)	
	週末映画会 邦画「長屋紳士録」	25(土)	14:00	無料 (先着50名)	

小倉北 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ 回小倉北区大手町11-4 回093(583)3939 回9:30~21:30 回「西小倉駅」徒歩15分
 回「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分 回所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年末年始 回有料

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	ピアノ・エレクトーン発表会	12(日)	12:00	無料	株ヤマミュージックリテイリング小倉店 093(531)4342
		13(月)祝	10:30		
		25(土)	14:00		
		26(日)	12:00		

小倉北 北九州市立美術館分館 回小倉北区室町1-1リバーウォーク北九州5F 回093(562)3215 回10:00~18:00(入館は閉館30分前まで)
 回「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 回「室町・リバーウォーク前」徒歩1分 回年末年始 回有料

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
美術館分館 百本堂 大学講堂	小倉織復元30周年 築城則子- 縞の今- 小倉織の伝統を継承しつつ新たな可能性を探り続ける築城則子の個展	9/27(土)~11/3(月)祝	一般 ¥1000 高大生 ¥600 小中学生 ¥400	北九州市立美術館分館 093(562)3215
	特別対談 築城則子氏と今泉今右衛門氏(陶芸家)との特別対談	18(土) 14:00~15:00	無料 ※先着150名	

小倉北 北九州市立文学館

〒小倉北区城内4-1 ☎093(571)1505 時9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
 ♪「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 ♪「北九州市役所前」徒歩2分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
	第18回特別企画展「宙(ソラ)のかげらたち—詩人・宗左近展—」 戸畑生まれの詩人・宗左近の生涯と文業を、資料を通じて紹介します。 障	10/25(土)~12/14(日)	一般 ¥200 中学生 ¥100 小学生 ¥50	北九州市立文学館 093(571)1505

小倉北 北九州市立松本清張記念館

〒小倉北区城内2-3 ☎093(582)2761 時9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
 ♪「西小倉駅」徒歩5分 ♪「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分 休年末

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
企画展示室	開館16周年記念特別企画展 伯爵夫人ミツコ 激動のヨーロッパに咲いた華——松本清張「暗い血の旋舞」 障	8/1(金)~11/3(月祝)	常設展示観覧料を含む 大人 ¥500 中学生 ¥300 小学生 ¥200	松本清張記念館 093(582)2761

小倉北 小倉井筒屋

〒小倉北区船場町1-1 ☎093(522)3111(代) 時10:00~19:00※各最終日は16:00に閉館
 ♪「小倉駅」徒歩7分 休不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
大画廊	東 奈緒 油彩画展	1(水)~7(火)	無料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
	市川 武の世界展 -Smile- 笑顔を忘れずに	8(水)~14(火)	無料	
	レオナルド・フジタ 版画展	15(水)~21(火)	無料	
	「輪島塗 漆の温もりと輝き」 坂水 幸雄 漆芸展	22(水)~28(火)	無料	
	MIZUNOYA KUTANI 九谷 色絵 二重奏	10/29(水)~11/4(火)	無料	
小画廊	憧憬の巴里 岩見 健二 油絵展	1(水)~7(火)	無料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	上田 むつ子 油絵展	8(水)~14(火)	無料	
	飛天を求めて 林 泰石 展	15(水)~21(火)	無料	
	第11回 阿部 眞士 作陶展	22(水)~28(火)	無料	
	「津田 耕」が描く JAZZの世界展	10/29(水)~11/4(火)	無料	

小倉北 水環境館

〒小倉北区船場町1-2 ☎093(551)3011 時10:00~19:00
 ♪「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分 ♪「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分 休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
多目的ホール	水曜コンサート「シャンソンとピアノの奏べ」 歌:酒井 京子 ピアノ:湯田 美津子	1(水)	14:00	無料	水環境館 093(551)3011
	水曜コンサート「バイオリンとピアノの奏べ」 バイオリン:加来 洋子 ピアノ:湯田 美津子	15(水)	14:00	無料	

小倉南 小倉南生涯学習センター

〒小倉南区若園5-1-5 ☎093(931)1286 時9:00~22:00 ♪「小倉南区役所」徒歩1分、「企救中学校前」徒歩2分
 ♪(E/L/R/L)「北方駅」徒歩12分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	小倉南区文化祭 民謡大会 民謡・民舞・太鼓	5(日)	9:30	無料	小倉南民謡協会 093(963)1011【大橋】
	周望コーブルググリーン10周年記念コンサート	13(月祝)	13:30	無料	周望コーブルググリーン 093(952)0433【審】
	第36回福岡県吟剣詩舞道総連盟北九州地区吟剣詩舞道大会	19(日)	10:00	無料	福岡県吟剣詩舞道総連盟北九州地区 093(651)6442【井ノ口】
	第37回小倉南文化連盟文化祭 民踊大会	26(日)	10:30	¥300	小倉南民踊協会 093(961)0476【石原】
展示コーナー	秋のいけばな展	4(土)~5(日)	9:00~17:00	無料 ※5日は16:00まで	小倉南文化連盟 華道協会事務局 093(473)2677
	北九州柳史俳画展	15(水)~19(日)	9:00~17:00	無料 ※15日は10:00から、19日は16:00まで	北九州柳史俳画会 093(921)2659【築別】
	小倉南美術協会工芸部創作フラワー展	21(火)~26(日)	9:00~17:00	無料 ※21日は13:00から、26日は15:00まで	小倉南美術協会工芸部 093(451)3201【山岸】

若松 若松市民会館

〒若松区本町3-13-1 ☎093(771)8131 時9:00~22:00
 ♪「若松駅」徒歩1分 ♪「大橋通り」若松駅「若松市民会館前」徒歩2分 休年末年始 回110台(共用)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	若松男声合唱団 10周年記念演奏会 日本の歌・世界の歌・思い出の歌	5(日)	14:00	無料	若松男声合唱団 093(771)8312【阿部】
	第21回 若松芸能まつり 日本舞踊・民踊・民謡・三味線・大正琴・筑前琵琶	19(日)	10:00	¥500 ※当日¥100増	若松芸能まつり実行委員会 093(771)8131

若松 北九州学術研究都市 会議場

〒若松区ひびきの2-3 (公財)北九州産業学術推進機構総務企画部施設管理担当課 ☎093(695)3003
 ♪「折尾駅」より市営バス「学研都市ひびきの」15分、「黒崎駅」より西鉄/市営バス「学研都市ひびきの」30分 ♪「北九州都市高速」黒崎IC)20分

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	第21回 気ままに音楽館in光貞 光貞市民センター文化祭の一環で行う地域手作りの音楽会です。	19(日)	14:00	無料	光貞市民センター 093(692)9469

ジャンルごとに色分けして表記しています。

演劇・舞踊 音楽 美術・展示 etc. 映像・その他催し

※9月11日現在の情報です。
 ※催しは内容など変更になる場合がございます。

障 障害者手帳減免があります

八幡東 北九州イノベーションギャラリー (産業技術保存継承センター)

〒812-0211 八幡東区東田2-2-11 ☎093(663)5411 開9:00~19:00、土日祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)
 〇「スペースワールド駅」徒歩5分 〇「いのちのたび博物館」徒歩3分
 〇休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 〇大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間	入場料	問合せ先
企画展示	企画展「山川健次郎と藤田哲也〜工学教育の先駆者と竜巻研究の開拓者」 地元ゆかりのある2人の偉人について、その知られざる履歴や功績の数々を紹介します。 障	9/27(土)~10/19(日)	一般 ¥300 高大生 ¥100 中学生以下無料 ※対象:小学生以上	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411

八幡東 北九州市立いのちのたび博物館 (自然史・歴史博物館) etc.

〒812-0211 八幡東区東田2-4-1 ☎093(681)1011 開9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 〇「スペースワールド駅」徒歩5分 〇「いのちのたび博物館」徒歩1分
 〇休年末年始、6月下旬頃(約1週間) 〇大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
	歴史講演会「黒田官兵衛、九州上陸！」関連講演会 黒田官兵衛と信長・秀吉の城 講師:奈良大学教授 千田 嘉博氏	18(土)	13:30	資料代 ¥700 ※小学生以下は保護者の参加が必要	いのちのたび博物館 093(681)1011
	室内講座 「植物細密画を描いてみよう！」 初心者向けに、描きかたの基本と要点を段階に分けて指導	19(日)	13:00	材料費 ¥200 ※対象:小学生以上 ※要申込(小学生は保護者同伴)	
	ギャラリートーク「[秋の恐竜学] ちょっといい話」 展示の恐竜を前に学芸員が解説 障	19(日)	14:00	常設展観覧料 大人 ¥500 高大生 ¥300 小中生 ¥200 ※小学生以下は保護者の参加が必要	
	歴史探訪講座「北九州の城跡を歩く〜花尾城跡〜」 黒田官兵衛の九州上陸戦で戦場となった花尾城跡を探究	25(土)	10:00	保険代 ¥50 ※対象:小学生以上 ※要申込(小学生は保護者の参加が必要) ※里山でハイキングが可能な人	
	野外観察会「都市林のモニタリング型植物観察会〜秋の部」 美術の森公園の秋の植物を観察し、5年前の観察結果と比較する	26(日)	10:00	保険代 ¥50 ※対象:小学生以上 ※要申込(小学生は保護者の参加が必要)	

八幡東 北九州市立児童文化科学館 etc.

〒812-0211 八幡東区桃園3-1-5 ☎093(671)4566 開9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 〇「市立児童文化科学館前」徒歩5分 〇休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
会議場	サイエンスショー 「ドライアイスを使って科学実験」	5(日)	14:30~ 15:20	無料	児童文化科学館 093(671)4566
プラネタリウム屋上	特別観望会 皆既月食についての講義、観測	8(水)	18:00~ 21:00	無料 ※中学生以下は保護者同伴 ※事前申込不要 ※中止の場合は当日15:00にHPに掲載	
	星の観望の夕べ プラネタリウム観望後、秋の星空を望遠鏡で観察します 障	18(土)	19:00~ 20:30	大人 ¥100 中高生 ¥70 小学生 ¥50 ※中学生以下は保護者同伴 ※先着150名、10/4土電話受付開始	
大集会場	秋の子ども文化劇場 子ども向けの紙芝居や手あそびなどを行います	19(日)	14:30~ 15:20	無料	

八幡東 北九州市立西部勤労婦人センター (レディスやはた) etc.

〒812-0211 八幡東区尾倉2-6-6 ☎093(661)1122 開9:00~21:00、日曜日は17:00まで
 〇「八幡駅」徒歩10分 〇「八幡駅入口第一・第二」、「市立八幡病院」徒歩5分 〇休月曜日、祝日、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
能舞台	お天気キャスター 山本耕一氏 講演会 「メディアの現場裏話〜女性の活躍で未来は「晴れ」！」	12(日)	10:30	無料 ※対象:中学生以上 ※要申込	北九州市立西部勤労婦人センター (レディスやはた) 093(661)1122
	国際交流観劇会 狂言「棒しばり」 外国人にもわかりやすい英語の解説付き	12(日)	13:30	無料 ※要申込	

八幡東 現代美術センター CCA 北九州

〒812-0211 八幡東区尾倉2-6-1-3F ☎093(663)1615 開10:00~17:00(展覧会開催時のみ)
 〇「八幡駅」徒歩8分 〇休展覧会によります

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
	マシュー・ヘイル展 詳細はお問合せください	10/6(月)~10/24(金) (日・祝は休み)		無料	現代美術センター CCA北九州 093(663)1615

八幡東 八幡市民会館 etc.

〒812-0211 八幡東区尾倉2-6-5 ☎093(671)6061 開9:00~22:00
 〇「八幡駅」徒歩7分 〇「八幡駅入口第一」徒歩5分 〇休年末年始 〇110台(共用)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	八幡東西秋季総合文化祭 民謡講座研究発表会	12(日)	12:00	無料	春日流宗家事務所 093(642)2433
	第16回 三絃九重会 三味線演奏会	13(月)祝	12:30	無料	三絃九重会 093(653)3513【山口】
	女性コーラス 風 第9回 演奏会	19(日)	14:00	¥1000 (前売・当日共)	女性コーラス 風 093(621)6364【田中】
	第29回 高文連演劇部門 北九州地区大会	24(金) 25(土) 26(日)	15:00 9:15 9:15	無料	福岡県立中間高等学校 093(246)0120【小原】
美術展示室	秋の北九州水彩展 小品公募 水彩画 約130点	4(土)~ 10(金)	10:00~ 16:30	無料 ※10金は15:00まで	日本水彩画会北九州支部北九州水彩画会 0930(23)6808【有益】
	秋の文化祭 八幡東写真連盟展 写真 約60点	12(日)~ 19(日)	10:00~ 18:00	無料 ※12日は12:00から、19日は16:00まで	八幡東写真連盟 093(621)1957【濱田】

八幡西 黒崎井筒屋

所八幡西区黒崎1-1-1 回093(643)5111(代) 回10:00~19:00※各最終日は17:00に閉場
 回「黒崎駅」徒歩7分 回不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
ギャラリー	中島光晴 書と柿渋染め展	9/30(火)~10/5(日)	無料	093(643)5268
	竹苔窯 二人展	7(火)~12(日)	無料	
	染と織 小森草木染展	14(火)~19(日)	無料	
	瀬戸口真 作陶展	21(火)~26(日)	無料	
	自然賛歌 伊江隆人展	10/28(火)~11/2(日)	無料	

八幡西 黒崎びびしんホール (北九州市立黒崎文化ホール)

所八幡西区岸の浦2-1-1 回093(621)4566 回9:00~22:00
 回「黒崎駅」徒歩5分 回(黒崎駅)徒歩8分 回「熊手四ツ角」徒歩1分
 回北九州市高速「黒崎IC」5分 回年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	八幡西区40周年記念事業 黒崎大文化祭 ~黒フェス~ 島田妙子氏特別講演会	5(日)	10:00	無料	黒フェス講演会 090(4354)6958【福田】
	黒崎大文化祭 ~黒フェス~ 泉谷しげるライブ	5(日)	18:00	1階席全指定席 ¥4000 2階自由席 ¥3000	一般社団法人 北九州青年経営者会議 093(863)0157
	穴生学舎混声合唱団つばさ 第17回定期演奏会	12(日)	14:30	無料 ※要入場整理券	穴生学舎混声合唱団つばさ 093(603)6044【木下】
	北九州子ども劇場10月高学年部例会 『One Thousand Cranes』 ~千羽鶴~ 劇団文化座	19(日)	15:00 18:30	会費 ¥1300	北九州子ども劇場 093(884)3834
	北九州地域アンビシャス体験フェスティバル	26(日)	10:30	無料	福岡県青少年アンビシャス運動推進室 092(643)3615
中ホール	ABBEY ROAD ROCK LIVE	5(日)	11:30	¥1500	ABBEY ROAD 幸神店 093(645)0588【大平】
	八幡西区健康まつり	12(日)	10:00	無料	八幡西区役所 コミュニティ支援課 093(642)1441
	青空ダンス・ダンスパーティー	13(月)祝	13:00	¥800	青空ダンス 070(5814)1373【佐伯】
	大人の女性のためのコンサートvol. I 「SHANTIライブ」	25(土)	19:00	一般 ¥3500 友の会 ¥3000 高校生以下 ¥2500 ※全席自由 ※当日各¥500増	㈱黒崎コミュニティサービス 黒崎びびしんホール 093(621)4566
	とよなが音楽教室 ピアノ発表会	26(日)	13:30	無料	とよなが音楽教室 093(622)9091

八幡西 北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー

所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F 回093(644)5206 回9:00~19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる
 回「黒崎駅」徒歩1分 回年末年始

会場	イベント	期間・時間	入場料	問合せ先
展示室1	DAYS JAPAN 写真展 in黒崎 写真	14(火)~19(日) 9:00~19:00	無料 ※19日は16:00まで	DAYS JAPAN写真展in黒崎実行委員会 090(1332)7745【福岡】
展示室1	M's トールペイント作品展 トールペイント	1(水)~4(土) 10:00~18:00	無料 ※4日は15:00まで	M's トールペイント 093(622)4245【橋本】
	第37回八幡西写真展 写真	6(月)~12(日) 9:00~17:00	無料	八幡西写真連盟 093(612)4464【加藤】
	第24回九州千歳会刻字展 書(刻字)	20(月)~26(日) 9:00~17:00	無料 ※26日は16:00まで	九州千歳会 093(471)1701【南屋】
展示室2	毛筆巻紙の絵てがみ展と色紙展 絵手紙 色紙	10/28(火)~11/2(日) 10:00~17:00	無料 ※2日は15:00まで	西日本墨技学院 090(9568)2317【清原】
	文化祭いけばな展 いけばな	4(土)・5(日) 10:00~17:00	無料 ※5日は16:00まで	八幡西華道連盟 093(621)4814【西村】
	西川幸夫スケッチ・淡彩「四季彩」教室 「アドリア海・エーゲ海」展 淡彩画	6(月)~12(日) 9:00~18:00	無料 ※12日は17:00まで	西川幸夫スケッチ・淡彩「四季彩」教室 090(1926)6738【大川】
	第6回透写クラブ作品展 写真	20(月)~26(日) 10:00~18:00	無料 ※26日は17:00まで	透写クラブ 093(641)5534【中尾】
	みんなの書作展 書	10/29(水)~11/3(月)祝 10:00~18:00	無料 ※3月祝日は16:00まで	みんなの書作展 090(2088)9969【楠元】

戸畑 北九州市立美術館本館

所戸畑区西鞘ヶ谷町21-1 回093(882)7777 回9:30~17:30(入館は閉館30分前まで)
 回「美術館口」徒歩10分、「七条」美術館口より無料シャトルバス運行 回月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 回180台

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
企画展示	開館40周年記念 丘の上のタカラ箱 コレクション形成の過程をたどりながら、40年間を振り返る	7/19(土)~11/3(月)祝	一般 ¥600 高大生 ¥400 小中生 ¥200	北九州市立美術館本館 093(882)7777
小展示	JIA建築展 建築作品パネル、模型等	9/30(火)~10/26(日)	無料	日本建築家協会北福岡地域会 093(332)1736【松島】
本館下	ミュージアムコンサート「ピア・ハーモニー」 ハーブ・ピアノ・声楽	19(日)	11:00~12:00 無料	北九州市立美術館本館 093(882)7777

ジャンルごとに色分けして表記しています。

演劇・舞踊 音楽 美術・展示 etc. 映像・その他催し

※9月11日現在の情報です。
 ※催しは内容など変更になる場合がございます。

障害者手帳減免があります

戸畑 北九州市立美術館本館

〒戸畑区西鞘ヶ谷町21-1 ☎093(882)7777 開9:30~17:30(入館は閉館30分前まで)
 ☑[美術館口]徒歩10分、[七条]美術館口より無料シャトルバス運行 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 ☑180台

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
市民ギャラリー	第5回日本風景写真協会選抜展「四季のいろ」 写真	9/30火~10/5日	無料	日本風景写真協会 093(962)4048【土岐】
	第31回九州制作会議展 平面及び立体作品	7火~13月祝	無料	九州制作会議 090(7166)8748【松尾】
	第26回MOA美術館 北九州児童作品展 絵画	17金~19日	無料	MOA美術館北九州児童作品展実行委員会 093(652)4298【田長丸】
	細川文代×麻舎展 手芸	21火~26日	無料	麻舎 093(961)6601【細川】
	戸畑区美術展 絵画・彫刻・工芸・デザイン・書・写真	10/28火~11/3月祝	無料	戸畑美術協会 093(881)5867【高戸】

戸畑 戸畑市民会館(ウェルとばた内)



〒戸畑区汐井町1-6 ☎093(871)7200 開9:00~22:00
 ☑[戸畑駅]徒歩1分 ☑[戸畑駅]徒歩1分 休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	戸畑区民音楽祭 ジャズ・ポピュラー	11土	14:00	無料	戸畑区文化団体連合会 093(884)0017【井黒】
	秋季芸術祭 三曲演奏会 箏・三絃・尺八による合奏会	13月祝	11:00	¥1000	北九州三曲協会 093(651)8579【塚本】
	ショーン・ケナード ピアノリサイタル ショパン:エチュードop.25より、ソナタ第3番ロ単調op.58 他	17金	19:00	¥4000 ※対象:小学生以上 ※全席指定	北九州労音 093(571)0227【野知】
	第29回北九州市中学校文化総合発表会	19日	12:30	無料	北九州市立洞北中学校 093(741)1234【原田】
	うたと民謡のつどい	22水	10:00	¥500	戸畑区役所コミュニティ支援課 093(871)1501(内線258)【嶋田】
	平成26年度 戸畑区小学校合同公演「連合音楽会」	23木	13:30	無料	北九州市立大谷小学校 093(881)6342【藤山】
	北九州マンドリン合奏団 第41回定期演奏会 スラヴ舞曲第1番 歌劇「セビリアの理髪師」序曲 他	26日	15:00	¥500	北九州マンドリン合奏団 090(1161)9188【川橋】
	手をつないでかえろうよ	30木	19:00	¥6000 ※対象:小学生以上 ※当日¥300増	(有)エル・カンパニー 03(5687)1174【高田】
	宮田久美子 心の音コンサート 音楽という永遠の理想へ 歌とピアノと弾き語りとトーク四役で童謡~オペラとリストを 伴奏 菅 加奈子	3金	19:00	¥3000	宮田久美子心の音会 093(618)2609【宮田】
	ぐるっぽ・そお~の・ゆめみる「オペラアリアと歌曲の夕べ」	5日	18:30	¥2000	ぐるっぽ・そお~の・ゆめみる 090(3664)4003【日野】
中ホール	フォレスティーナコンサート(主宰 森岡謙一) アリア、イタリア歌曲、日本歌曲など、15人で独唱します。	8水	14:00	無料	フォレスティーナ 093(592)3438【白川】
	ピティナ・ピアノステップ ピアノソロ、アンサンブルなど	12日	9:30	無料 ※変更される場合がありますので、詳細はお問い合わせください。	ヤマハミュージックリテイリング小倉店 093(531)4342【河嶋】
	第29回北九州市中学校文化総合発表会	19日	12:30	無料	北九州市立洞北中学校 093(741)1234【原田】
	ヴィオラ・アルタ 平野真敏演奏会	24金	18:30	一般 ¥3500 学生 ¥2000 ※当日(一般のみ) ¥500増	オフィス花音 0120(956)097【平野】
	コール清田きらめきコンサート	25土	13:30	¥1000 ※小学生以下無料	コール清田 093(652)1781【伊藤】
	片岡洋子 メゾソプラノジョイントコンサート -美しさをもとめて-	26日	14:00	一般 ¥2000 学生 ¥1000 ※対象:小学生以上	環境創造テクノサロン 090(9658)0724【片岡】
	ギターで迎えるイベロアメリカ 演奏者:池田慎司、松下隆二、壇 遼 解説:レオナルド・ブラーヴォ	29水	19:00	一般 ¥3000 学生 ¥2000 ※当日 ¥500増	池田国昭 093(922)3857
	北九州市シルバー人材センター25周年記念 市民と会員のつどい	31金	13:00	無料	北九州市シルバー人材センター 093(922)4801【山口】

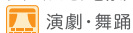
戸畑 戸畑生涯学習センター



〒戸畑区中本町7-20 ☎093(882)4281 開9:00~22:00
 ☑[戸畑駅]徒歩3分 ☑[浅生市場前]徒歩1分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ギャラリー	戸畑区 年長者作品展 絵画・書道・手工芸品等	16木~22水	9:00~17:00	無料 ※16日は13:00から ※20日は休館	戸畑区社会福祉協議会 093(871)3259【藤岡】

ジャンルごとに色分けして表記しています。



美術・展示



映像・その他催し

※9月11日現在の情報です。
 ※催しは内容など変更になる場合がございます。

障 障害者手帳減免があります



2014年10月号
 表紙 門司港「旧門司税関」
 明治45年(1912年)建設

北九州市芸術文化情報誌「CulCul」・「かるかる」

■発行日/2014.10.1 ■発行/北九州市 ■編集・制作/(公財)北九州市芸術文化振興財団 出版事業課
 〒805-0019 北九州市八幡東区中央二丁目1-1-7F TEL:093-662-3012 FAX:093-662-3016 北九州市印刷物登録番号 第1408001A号

■秋川雅史コンサートツアー

〜一声入魂〜

11月2日(日) 午後1時30分開場、同2時開演。北九州ソレイユホール(小倉北区大手町)。
NHK紅白歌合戦に4回出場のテノール歌手、秋川雅史のコンサート。クラシックを始め歌謡曲や童謡まで誰もが聞き覚えのある名曲を、ピアノ小島さやかとの演奏と共に歌う。
「千の風になって」、「あすという日が」、「太陽の大地」など。全席指定。入場料、5500円。未就学児入場不可。
北九州ソレイユホール
093(592)5405



秋川雅史コンサートチラシ

■わるいやつら

11月8日(土) 午後6時開場、同6時30分開演。同9日(日) 午後1時開場、同1時30分開演。北九州芸術劇場中劇場(小倉北区室町)リバーウォーク北九州6F)。社会的地位を持ちながら、色と欲で、次々に女をだまし、金を取り上げ、殺してゆく。冷酷非情な現代人の欲望を描く、清張作品に、劇団青春座が挑む! 「西郷札」「ゼロの



『わるいやつら』チラシ

焦点)につぐ、松本清張作品第三弾。全席自由。入場料、一般3000円、学生(大学生以下)2000円(当日各500円増)。未就学児は親子室あり(無料、2組、要予約)。
劇団青春座
093(922)4995

■美術館開館40周年 北九州市立美術館 館長講座 芸術都市をめぐって
11月23日(日) 午後1時開場、同2時開演。北九州市立美術館本

今年も恒例の「北九州国際音楽祭」が開幕します。10月18日、篠崎史紀さんを中心とした若手オーケストラによる『運命』『田園』演奏会を皮切りに、翌日は管楽アンサンブルの最高峰。秋も深まる11月には雅楽、スパー・ギタートリオ他。閉幕は12月5日、諏訪内晶子さんヴァイオリン独奏で、ドイツカン



北九州国際音楽祭

マーフィル。この中で、私が特に興味を持っているのは、雅楽のコンサート「東京楽所」(11月15日)。管絃の音色に自分の日本人の血が反応するのか、心が穏やかになります。舞とともに古のみやびな世界を響ホール

で、メディアにも引っぱりだこでした。2年ほど前に生演奏を聴きましたが、緻密で禁欲的で統制が取れていて、無駄がなく、純粹で。「20歳そこそこの若者がこまで」と衝撃を受けたのを覚えています。11月9日の小

で味わるまたとないチャンスです。明るる日のギター、こちららぐつと現代的な響き。
そして、11月28日はピアノスト北村朋幹さんのコンサート。弱冠23歳、かしら? 小学生の頃からその実力は折り紙付き



CulCulの主な設置場所
市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、市内体育施設、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーションなど

093(562)3611

財団音楽事業課
093(562)3611

無就学児無料。
(公財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課
093(562)3611

館講堂(戸畑区西鞘ヶ谷町)。19世紀末から20世紀初頭にかけてヨーロッパで登場した「芸術都市」。ドイツ語圏の4つの都市に焦点をあて、そこに生じた芸術運動や美術家たちを紹介。第3回は「ミュンヘン」。聴講無料(申し込み不要。当日先着120名)。
北九州市立美術館
093(882)7777

■北九州市少年少女合唱団 第40回定期演奏会
12月14日(日) 午後2時30分開場、同3時開演。戸畑市民会館大ホール(戸畑区汐井町)ウエルとばた内)。北九州市の合唱団として1974年に結成し、今年、40周年記念の年。子どもたちの澄んだ歌声とGOBOの重厚な美声とのハーモニー。日頃の練習の成果を発表、楽しさ、感動いっぱいステージが楽しめる。全席自由。入場料、1000円(当日2000円増)。

「CulCul」を電子ブックでも閲覧することができます



(公財)北九州市芸術文化振興財団のホームページからご覧になれます ▶ **北九州文化** 検索
URL: <http://www.kicpac.org/> ※TOPページ左メニューの出版事業からCulCulを閲覧できます



スマートフォン・タブレット版

無料の電子ブック閲覧アプリ「ActiBook」でご覧になれます

- ①「App Store」または「Playストア」からアプリをインストール
- ②「ActiBook」アプリを立ち上げて「検索」メニューから「culcul」で検索



「かるかる」をPDFでも閲覧することができます

ホームページからご覧になれます ▶ **かるかる** 検索 URL: <http://www.kicpac.org/culcul/index.html>



↑
二次元コードからでも
ご覧になれます。

Information

【開催期間】
2014年10月25日(土)～12月14日(日)
※月曜日休館。11月3日、24日(月・祝)は開館、翌日休館。
※10月25日(土)の展示室入場は10時30分以降
【観覧料】
大人200円 中高生100円 小学生50円
【開館時間】
午前9時30分～午後6時(入館は午後5時30分まで)
【お問合せ】
北九州市立文学館 093(571)1505

CulCul topicトピック

ソラ 宙のかけらたち—詩人・宗左近展—

北九州市立文学館 学芸員 稲田大貴 Daiki Inada



縄文中期深鉢「動きやまぬ弦量の定着」
(宗左近命名)



詩集『縄文』
(思潮社 1978年11月)

宗左近の詩は確かに難解です。詩は難しい、そう思いの方も多くいらっしゃるでしょう。

詩は難しい、そう思いの方も多くいらっしゃるでしょう。宗左近の詩は確かに難解です。詩は難しい、そう思いの方も多くいらっしゃるでしょう。

今年3月の戸畑図書館内「宗左近記念室」開室に続いて、北九州市立文学館では今秋、第18回特別企画展「宙のかけらたち—詩人・宗左近展—」を開催いたします。それに先駆けて、宗左近の詩業のうち、『炎える母』と『縄文シリーズ』をご紹介します。本展覧会の見どころをご紹介します。

幾度も現れる「わたし」という語がまるで、「わたし」自身を責め、切り刻んでいるようです。1945年5月25日、東京は空襲に見舞われ、当時、東京帝国大学哲学科の学生だった宗は、上京していた母とともに被災しました。炎に取り囲まれた二人は「炎の一本道」を突破せざるを得なくなり、うなずき合い、手を強く握り駆け出しますが、途中でその手が離れてしまいました。地面に倒れこんだ母は身振りで伝えます。「行け」と。そして、炎の中に母を残し、宗は生き延びました。22年後、その体験を詩として書いたのが代表作『炎える母』です。その言葉は悔恨、自責の念に切りつけられた、癒されえない詩人の心の傷であり、鎮魂の祈りでもありました。

本展では空襲で母を喪った直後の日誌や、『炎える母』自筆原稿、末期の病床で綴った手帳など約200点を展示します。展示を通して生涯を追い、詩を中心に美術評論や翻訳などの文業を紹介し、ふるさと・北九州への眼差しを明らかにします。そして最大の見どころは、『縄文シリーズ』を書き始める契機となった縄文土器の展示です。宗が何を感じ、詩を書いたのか、縄文詩の源泉となった土器の前に、思いをはせていただければと思います。

それは彼の詩が、私たちが認識する「現実」を超えてゆこうとしているからに他なりません。「現実」を超えた先にある「宙」から零れてくる言葉、それは私たちに、「現実」の先を見せてくれる詩です。難しさに戸惑いながら、宙をのぞいてみませんか。

※ 美術工芸品などの形・色・模様などに工夫をめぐらし、できた装飾、デザイン。



宗左近
詩人・美術評論家・仏文学者。本名・古賀照一。1919年5月1日、北九州・戸畑の牧山峠に生まれる。東京帝国大学哲学科卒業。法政大学で教鞭を執りながら詩作を行い、67年、第三詩集『炎える母』で第六回藤村記念歴程賞を受賞。その他、100冊に及ぶ著作がある。2002年、北九州市民文化賞を受賞。04年、チカダ賞(スウェーデン)を受賞。05年には日本現代詩人会より「先達詩人」の顕彰を受ける。2006年6月20日逝去。



昨年度のメインビジュアル



多彩な魅力！ 世界のマンガに親しもう！！

昨今、クールジャパン推進などといわれ、「マンガ」も日本の誇るべき文化として広く海外に発信されています。しかし、マンガは決して日本だけの文化というわけではなく、海外にも日本とは制作方法も表現スタイルも異なる、多様で魅力的なマンガの文化と歴史があります。例えば、海外のマンガはページが左開きで、フキダシが横書きです。また、北米や欧州の作品は概ねフルカラーで、画集ほどの大きさで出版されます。その位置付けも興味深く、「子どももの読み物」というイメージが

強い日本とは違い、多くは大人が楽しむものとして制作されています。特に欧州では作品の芸術性が高く認められているため、後述するバンド・デシネは「第9の芸術」と呼ばれているほどです。

さて、近年国内でこれらの翻訳本出版が増加しているのですが、まだまだ一般には注目されることの少ない海外マンガの魅力、より多くの方に知っていただくために、2012年より「ガイマン賞」という読者投票型の賞が設立されました。

まず、「ガイマン」とは、アメモミ（北米）やバンド・デシネ（フランス・ベルギー・スイス）、マンファ（韓国）など、日本以外の地域で制作された海外のマンガ全般を指す造語です。この賞では、過去1年間に日本で翻訳出版されたガイマン作品の中から、読者の投票でベスト10を決定します。みなさまの投票によって成り立つガイマン賞。選ぶのはあなたです！参加は簡単。ノミネート作品の中から、自分のお気に入り投票するだけです。投票は北九州市漫画ミュージアムの他、ガ

イマン賞専用ウェブサイトからも行えます。投票期間は10月1日から11月末日、結果は12月中旬にサイトや当館内で発表を予定しています。

これらノミネート作品は、書店でも購入することができませんが、比較的高額な上、取り扱っている書店も少ないのが現状です。色々読み比べたいけれど…とためらっている方は、ぜひ当館にお越しください。これまでに収集した作品を含め、ノミネート作品を自由に読めます。その中にお気に入りの作品があったら、国内ガイマン市場拡大のためにも、購入してみてくださいませ。

ちなみに私のお気に入りには12年のガイマン賞にノミネートされた『ダース・ヴェイダーとルーク（4才）』。もしも、ダース・ヴェイダーが良き父だったら…という設定で描かれた作品です。「あのヴェイダー卿が！」というシーン満載。息子に振り回されながらも親バカ全開な姿がコミカルに描かれています。絵本形式の構成なので、ガイマンのコマ割りなどに慣れてない方にも読みやすいと思います。興味のある方は一読下さい。なかなか触れ合う機会のないガイマンですが、今回ご紹介した以外にも、哲学的なもの、SFやホラー、社会問題など、娯

楽からシリアスなまでの多種多様で興味深い作品ばかりです。ぜひ、ガイマン賞をきっかけに、お気に入りの作品を見つけて下さいね。

Information

【お問合せ】
北九州市漫画ミュージアム
093-512-5077
【開館時間】午前11時～午後7時
(入館は午後6時30分まで)

ガイマン賞ノミネート作品は、北九州市漫画ミュージアム6F閲覧ゾーンでご覧いただけます。

※京都国際マンガミュージアム・明治大学 米沢嘉博記念図書館でも同時開催！お近くの会場でご参加ください。



今年度ノミネート作品の一部



昨年度の様子

美術 hiroba

北九州アートめぐり

キュレーター

花田 伸一 Shinichi Hanada



小林清親《御茶水螢》1880年



白髪一雄《切利天》1975年

「開館40周年記念 丘の上のタカラ箱」展

戸畑区西鞆ヶ谷町にある北九州市立美術館・本館の建物は丘の中腹から2本の大きな構造体が宙に飛び出すかのような形をしています。建築家・磯崎新によるその大胆なデザインは開館以来40年経った今もなお古びる事なく来館者に新鮮な驚きをもたらし続けています。

さて、美術館という一般的なには企画展を開く場所、つまり催事場というイメージが強いかもしれませんが。しかし、美術館の役割はそれだけではありません。調査研究、収集保存、展示普及と大きく三つの役割があり、高度な専門性を持つ職員が長期的視野に立ってそれらの仕事にあたります。内外の美術状況をリサーチし、館としてコレクションするべき美術作品の収集方針を決め、収集した作品を基に美術のことをより多くの人に知ってもらうための展示企画を立てるとい活動です。

1974年に開館した北九州市立美術館は今年で開館40周年を迎えます。前身にあたる八幡市美術工芸館、北九州市立八幡美術館時代のコレクションから引き継がれたものも含め、これまで長い年月をかけて収集されてきた美術作品は7000点以上にのぼります。

それらの数多くの美術作品の中から代表的な作品を一堂に会

して見る事ができる展覧会「開館40周年記念 丘の上のタカラ箱」展が現在、北九州市立美術館・本館にて開催されています。ヨーロッパ近代絵画、日本近代洋画、日本画、欧米の現代美術、戦後日本の現代美術、浮世絵版画など、北九州市の誇る文字通りタカラの数々が丘の上にはずりと並んでいる様はまさに圧巻です。

また、展覧会では収集作品の紹介だけでなく、北九州市立美術館が国内で初めて導入した「美術ボランティア」制度を紹介。日本美術の最前線の動向をリアルタイムに伝えてきた「九州ビエンナーレ」、市内外にある他施設との連携企画など、北九州市立美術館ならではのユニークな活動も合わせて紹介されています。

北九州市立美術館がこれからも皆さんの大切なタカラとして愛される美術館であり続ける事を願っています。



ヤノベケンジ
《Grand Seed New 'Orga'》1993年

Information

「開館40周年記念 丘の上のタカラ箱」

【開催期間】11月3日(月・祝)まで

【会場】

北九州市立美術館・本館
戸畑区西鞆ヶ谷町21の1

【開館時間】

午前9時30分～午後5時30分

(入館は午後5時まで)

【観覧料】()内は前売りおよび20名以上の団体料金。

一般600円(500円) 高大生400円(300円)

小中生200円(100円)

【休館日】

月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館)

【お問合せ】093(882)7777



北九州市立美術館・本館 外観

Information

北九州市小倉北区城内2番3号
093(582)2761
【常設展観覧料】
一般 500円
中高生 300円
小学生 200円
【開館時間】
午前9時30分～午後6時
(入館は午後5時30分まで)

文芸 hiroba

清張アラカルト

北九州市立松本清張記念館 専門学芸員
柳原 暁子 Akiko Yanagihara

猫ならぬ狸が結ぶ夏目家と松本家の縁

今年6月、作家の半藤一利氏を招いて、「第三十回松本清張研究会・発表会」を開催しました。節目の30回にあたり、各方面で活躍中の半藤氏にお願いし、母校・東京大学で開催となりました。

同氏は数年来、当館の「松本清張研究奨励事業」選考委員を務めており、また、かつて編集者時代に接した経験をもとに書かれた『司馬さんと清張さん』などの著書もあります。

慌ただしい会のなか、一冊の本をいただきました。半藤末利子著『老後に乾杯!』(2014年PHP文庫)です。

末利子さんといえば、半藤氏の奥様であり、夏目漱石の御令孫、漱石の長女・筆子さんと、小説家・松岡譲（ゆづり）のご令嬢、という目もくらむような家系ですが、ユーモアのある文章と軽妙な語り口が人気のエッセイストでもあります。

彼女の代表作『夏目家の糠みそ』(00年PHP研究所)は、身内から見た漱石の姿や、家族との想い出が綴られた、文学

研究の貴重な資料でもありません。ですが、それにも増して著者の手腕が発揮されているのは、思わず場面を想像して吹き出してしまうエピソードの数々でしょう。

その『夏目家の糠みそ』に、松本清張に関する「狸の出没する記念館」という文章があります。

といっても、当館に狸が出没した話ではありません。清張の没後、松本邸に行った末利子さんが、小倉に建設される記念館に遺品や家具が移されると聞いて、「(いっそここを記念館にして下さればよろしかったのに)」と残念がる話です。松本邸の庭に植えた胡瓜や茄子を狸が盗んだと聞いて、「(それにつけても夫人手作りの野菜を盗りに狸が出没する清張記念館がここにあって、どんなに心なごむことだっただろう)」と書いています。

実際、杉並区からの要請もあつたようですが、北九州市の熱意が勝り、現在の松本清張記念館建設と相成りました。こういった経緯を知るにつけ、北九

州市に記念館があることの使命を考えずにはいられません。狸は無理ですが、猫なら出没していただきますので、どうかご容赦いただきたいと思っております。

清張は終生、森鷗外に関心を寄せました。

(鷗外と漱石とはよく比較される)と、『両像・森鷗外』で清張も述べているように、「では漱石は?」とつい考えてしまいます。

清張が鷗外派なのは、私欲を殺して勤勉に生きた鷗外への共感と、小倉に居たことへの親しみからでしょう。一方、漱石に対しては、「(鷗外が漱石よりはるかに大人)、(漱石は私人である)という見方をしました。菊池寛（きくち）に私淑（しそく）した清張としては、芥川などに比べて寛が不遇だったこともあり、門下生に囲まれた漱石には親しみが持てなかつたようです。

それでも、私の印象では、清張は『草枕』を漱石の作品のなかで一番気に入っていたのではないかと思えます。「『草枕』の面白さを理解するには……」(「わたしの古典」という具合に、時々『草枕』を引き合いに出している文章を見かけます。また、『迷走地獄』には漱石の『彼岸過迄』を引用するなど、決して敬遠しているわけではないのです。



『夏目家の糠みそ』
PHP研究所



『老後に乾杯!』
PHP研究所

『老後に乾杯!』には、2017年新宿区に開館する「漱石山房記念館」(仮称)についてのエッセイも収録されています。「漱石山房」の復元は、末利子さんの父上・松岡譲の悲願でもあつたといえます。しかし、著者はあくまで慎重です。そして、いつもの歯に衣着せぬ物言いで、ドンドン意見します。

末利子さんの迫力に、今から「漱石山房記念館」の開館が待ち遠しくなりました。

※1 松本清張・二好行雄 対談「社会派推理小説への道程」より引用

※2 松本清張「両像・森鷗外」より引用

※3 直接教えを受けていない人を師と仰ぎ学ぶこと。

※4 菊池寛と一高の同級生だった芥川龍之介、松岡譲、久米正雄、成瀬正一らは、漱石の門下生となった。菊池寛は「マントラ事件」により一高を退学、一人だけ京都帝大に入学した。



演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所 代表

おおつか えみこ Emiko Otsuka



楽屋を小劇場に

『高校生のための演劇塾』

毎年この時期になると紹介させていたれている「劇的行事」がある。「高校生のための演劇塾」だ。福岡県高等学校芸術・文化連盟演劇部門北九州支部が北九州芸術劇場の協力の元、毎年開催しているこの企画、今年は8月5日〜7日、北九州芸術劇場にて行われ、約120名の高校生が参加した。

劇場のテクニカルスタッフが「照明」「音響」「舞台技術」の各講座を担当。地元劇団の演出家や俳優が指導する「芸術劇場中劇場での小作品発表」講座では、生徒たちが実際にキャスト、スタッフとなり、10分ほどの作品を発表した。また、今年「楽屋を小劇場にする」講座、一年生を中心とした「演技の基礎を学ぶ」講座も加わり、ますます充実した内容となった。単に機材操作や、演技技術だけでなく、作品に向き合う姿勢から伝えていこうとする講師陣の姿勢も意欲的である。

生じた「怪奇現象」だ。この『演劇塾』では、どの講座にも、講師側からの一方的な技術伝達ではなく、生徒達自身がアイデアを出し、グループ内で、それについて話し合う場面がある。「怪奇現象」はその話し合いの場で起こった。

誰かが良いアイデアを出す。みんながそれに対して頷いて賛意を示すが、誰も「よし！じゃあ、それに決めよう」と言い出さない。いつの間にか、違うアイデアが出され、みんながそれについて話を始めるが、いつしかそれが再び違う話にすり替わる。しかし、誰も不思議だと思わない。一見、笑顔で活発に言葉を交わしているのに、何も生まれる気配がない・・・そんな現象だ。

実は、小学生、中学生とワークショップをやる際にも、これによく出会うようになった。私のワークショップ講師仲間が「妖怪キメラレナインダ」と名付けたが、言い得て妙だと思う。そのままずばり、無意識に「決める」責任を回避しようとする



照明講座の様子

事から生まれる事態である。話し合いの場だけでない。子ども達が創る作品にもその妖怪は出没する。主人公自身が何も決定せず、いきなり現れた絶対者が、答えを与え、導いてくれてハッピーエンド、といった構造の物語のなんと多い事か。最近、小学校などでも「会話のテクニク」を授業で教える。しかし、いくらテクニクを教えたとしても、子ども達のコミュニケーションの底にある「決める」という、ある意味危険な行為に飛び込む勇氣を持ってない現状を変えなければ、いざ社会全体がこの奇態な妖怪にのみ込まれてしまうのではないかとすら思う。



成果発表の様子

私は、学校という教育の場で若者が演劇をやる意味は、彼らが現実世界でやらなければならない、さまざまな「決める」という行為にしっかり向き合う事ができるようにすることなのだと思う。演劇の世界でなら、いくらでも失敗できるからだ。何度でもやり直せるからだ。ヨーロッパのドラマ教育の先人たちは、教育における演劇的手法の役割を「生きる練習」と呼んだ。そして、彼らが充実した練習ができる土壌を創るのは、私たち演劇人の役割だ。そういう事を再認識した『演劇塾』だった。

Event

◎わたせせいぞうによるトークイベント
10月12日(日)午後1時～
午後2時～ サイン会を開催
図録など対象物を購入の方へ整理券配布

北九州市漫画ミュージアム



ハートカクテル「思い出ワンクッション」
©SEIZO WATASE/APPLE FARM INC.



風の景色～ふたりのシンフォニー



大里本町土地区画整理事業イラスト／秋編

北九州市漫画ミュージアムでは、北九州ゆかりの作家の一人・わたせせいぞうの展覧会を開催いたします。わたせが作品を世の中に送り出してから今年40年となります。展示では、担当編集者など、作品づくりに携わった人々のコメントも交えながら、初期の作品から現在雑誌に連載中の作品までを丹念にとどめます。

わたせは1945年に神戸市に生まれ、生後まもなく北九州に移り住みました。小倉高校を卒業後、早稲田大学に進学。東京や長野での損保会社のサラリーマン生活の傍ら、漫画を描くという二足のわらじを履く日々が10年あまり続きます。85年、40歳を機に漫画家生活に専念し、以後多くの作品を発表してきました。現在は講談社の青年誌「モーニング」に全ページオールカラーの「Telephone」を連載中です。

作品は『私立探偵フィリップ』のようなコミカルなもの、『菜』など人と自然を豊かに描いた漫画、絵本、情報誌「ぴあ」の表紙、造形作家とコラボレーションした作品など、多彩です。漫画を描く事が好きだったわたせは、74年小学館ビッグコミック賞に入賞します。その2年前の漫画雑誌「週刊漫画サンデー」への投稿作「なんとか川」が「第22回 漫サン月刊新

人作品賞」を受賞しました。この時のペンネームは「わたせせいぞう」ですが、その後、編集者が本名をひらがなに、「わたせせいぞう」と提案したのが、そのままペンネームとして定着しました。

「おとこの詩」は、わたせの作家としてのデビュー作です。77年から芳文社の「週刊漫画TIMES」で連載されました。次に連載された人気作品、「ハートカクテル」は毎回オールカラー4ページの作品で、「モーニング」に83年から89年まで約6年間連載されました。好評を博した「ハートカクテル」はアニメ化されたほか、作曲家・松岡直也によるサウンドトラックが発売されました。この作品では、印刷時の色をよりよいものに、と緻密な色指定を行うわたせのリクエストが、関係者を驚かせたこともあったようです。

Information

The 40th Anniversary
わたせせいぞうの世界展
～ハートカクテルからアンを抱きしめて～

【開催期間】10月10日(金)～11月3日(月・祝)
【会場】5階企画展示室
【開館時間】
午前11時～午後7時(入館は午後6時30分まで)
【入館料】企画展のみ
一般500円(400円) 中・高生300円(240円)
小学生150円(120円) 小学生未満無料
()内は30名以上の団体料金
【お問合せ】
北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077

今年に入ってから作品には、絵本『アンを抱きしめて村岡花子物語』があります。NHK朝の連続テレビ小説「花子とアン」の原作者・村岡恵理と、文章や絵でコラボレーションした作品です。北九州とゆかりのある活動も多いわたせせいぞうの、最新の活動も楽しんでご覧いただけたらと思います。



風と波のコンチェルト

かるかる CulCul

Culture&Cultivate

2014
October

10
Vol.18

センチメンタルな時間。

特集

北九州市漫画ミュージアム

演劇 | 演劇の街は、いま

文芸 | 清張アラカルト

美術 | 北九州アートめぐり

漫画 | 漫画と北九州

Topic | 北九州市立文学館

音楽 | いろはにびあの